

平成25年度 事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 手話教師センター

1 事業の成果

【育成】定例会を年に4回実施した。モチベーションをあげるために、スタッフ団による運営・進行を行なった。手話教師の倫理意識を高めるために、ASLTA倫理綱領を手話で発表する機会も設けた。JSLクリニックについては受講希望者が年々少なくなっている。日本手話を学ぶ学習者が増えたためと考えられ、講座の目的等を再検討する時期にきていると考えられる。ナチュラル・アプローチ手話教授法講座に関しては3ヶ所(新宿・三田・岐阜)で実施することができた。

【研修】一泊研修会および大会については例年通り実施することができた。特に大会では、メンバーによる同時通訳(ろう通訳)を実現することができた。△自主勉強会の開催件数は6件であり、例年と比べ少なかった。

【派遣】手話教師派遣件数は単発のものも含め数十件であった。派遣先として契約しているところは2ヶ所である。また、試行中の個人レッスンは2件で、うち1件は25年度をもって終了した。

【開発】多義語シリーズDVD〈ある〉を500部発行することができた。

【啓発】Facebookページを開設し、よりリアルタイムに発信することが可能になった。

【その他】日本手話を学ぶ学習者が増えてきたが、日本手話-日本語の翻訳・通訳技術を学ぶ場がないため、翻訳講座として日本語から日本手話への翻訳講座(ろう者も参加可)、日本手話から日本語への翻訳講座を開講したところ、大好評であった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
手話教師育成事業	定例会の開催	年4回	国立オリンピック記念青少年総合センター	15名	手話教師 手話教師をめざすろう者及びコーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	1,400
	JSLクリニック等における教師育成	年2回	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及びコーダ 手話学習者・手話通訳者 約80名	
	ナチュラルアプローチ手話教授法講座への教師派遣	年12回 ×3カ所	東京(渋谷・三田) 岐阜	6名	手話教師をめざすろう者及びコーダ 約30名	
手話教師研修事業	一泊研修会 (フォローアップ及びスキルアップのための勉強会)	年に2回 5月 12月	国立オリンピック記念青少年総合センター	20名	手話教師 約100名	1,036
	日本手話教育研究大会	年に1回 6月	国立オリンピック記念青少年総合センター	10名	手話教師 手話教師をめざすろう者及びコーダ 約200名	
	手話教師育成指導者研修会	年に1回 2月	静岡(熱海)	1名	手話教師指導者 7名	
	手話教師自主研修会	通年	東京・愛知	6名	手話教師 約180名	
手話教師派遣事業	手話教師の派遣	通年	事務所	2名	手話教師30名 学生・手話学習者/一般市民 約2,500名	1,506
手話教授法に関する教材開発事業	ナチュラルアプローチ法に適した手話指導書及び受講生用のテキストを作成し、出版する	通年	事務所	2名	手話教師 手話教師をめざすろう者及びコーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	375
ろう者特有の文化に関する普及啓発事業	手話教師センターのホームページを設置、運用	通年	事務所	2名	手話教師 手話教師をめざすろう者及びコーダ 手話学習者・手話通訳者 約400名	102
その他	プレ翻訳講座の開講	年6回 ×2ヶ所	国立オリンピック記念青少年総合センター 事務所	2名	日本手話-日本語の翻訳・通訳をめざすろう者、コーダ、聴者 15名	277